

競技に関する注意事項

1 競技会全般に関して

1. 本大会は 2026 年度日本陸上競技連盟競技規則および、本大会申し合わせ事項により実施する。また、競技者は日本陸連「競技会における広告及び展示物に関する規定」を適用し、違反する場合は注意を行う。本大会のスタート動作における競技規則は、国内ルールを適用する。
2. 各団体代表者(学校については引率教員)は、競技の招集開始時刻までに受付を済ませておく（受付がない場合、競技者は競技に出場できない）。
3. 招集所、招集時間について
 - (1) 招集所は、1 階正面玄関ウッドデッキに設ける。
 - (2) 招集時間は、タイムテーブルに記載されている時間とする。
 - (3) 招集が完了した後、スタート 10 分前にはスタート地点及び競技場所に集合すること。
4. 事故・怪我の発生について
主催者は、競技会中やウォーミングアップ中などに発生した事故・怪我について、応急手当は行うがその責任を一切負わない。
5. ウォーミングアップについて
 - (1) 本競技場
本競技場内でのウォーミングアップは競技および運営に支障のない範囲で行って良いが、逆走は禁止する。競技中の選手に助力となるような行為やホームストレート、インフィールドでのウォーミングアップは禁止とする。ホームストレートでのウォーミングアップについては、準備が完了した後、第 1 種目開始 15 分前まで行うことができる。
 - (2) ウォーミングアップ場 [野球場]
 - ① 終了時刻は最終種目招集開始時刻までとする。
 - ② 跳躍練習、投擲練習、スパイクを利用した練習は実施できない。
 - ③ 他人の怪我につながる可能性のある行為はしない。
 - (3) 施設内のジョギングコースなどについて 他の利用者や通行車両などに迷惑をかける行為は行わない。また、事故が無いように注意する。
6. 施設設備の使用について
 - (1) 1 階正面玄関ウッドデッキを控え場所として使用しない。(緊急時には、避難場所として使用する。)
 - (2) 各自で出したごみは必ず持ち帰ること。近隣のゴミ箱等に捨てることはしない。
7. 写真及びビデオ撮影について
 - (1) 撮影に使用できる機器はスマートフォンまたはタブレットのみとする。デジタルカメラ、ビデオカメラ、一眼レフカメラ等での撮影は禁止とする
 - (2) 本人及び保護者の了承がない撮影を禁止とする。
 - (3) 下記のエリアを撮影禁止とする。
 - ・グラウンドレベルでの撮影
 - ・各種目のスタート後方
 - ・三段跳の助走後方と着地前方
 - (4) スターティングブロックの足合わせを行っている間や試技を待っている間、身体を動かしている間など競技の準備を行っているときは撮影禁止とする。

- (5) 他者に著しく迷惑をかける行為と主催者が判断する場合は、速やかに警察及び関係機関に連絡をする。

2 競技に関して

1. アスリートビブス（ナンバーカード）について

- (1) ユニフォームの胸、背に確実につける。ただし跳躍競技は、胸または背につけるだけでもよい。
- (2) トラック競技は、招集時にレーンナンバーによる「腰ナンバーカード」を貸与する。ランニングパソンの右横や後方に、明確に数字が読めるようにつける。
- (3) 腰ナンバーカードは、フィニッシュ後直ちに係員に返却する。

2. 競技について

- (1) トラック競技の走路順・フィールド競技順は、プログラム記載順とする。
- (2) 競技者の変更は、いっさい認めない。
- (3) フィールド競技については以下の通り行う。
- ① 長さを競う種目の試技は3回とする。
 - ② 三段跳で助走路に使用できるマーカーは、主催者が用意したマーカー2個までとする。
 - ③ 三段跳は1ピット使用して行う。
 - ④ 三段跳の踏切板は9mで行う。

※天候その他特別な状況が生じた場合に限り、審判長の判断により変更されることがある。

- (4) 150m までのトラック競技では、フィニッシュした後も他の競技者の安全確保のために、自分に割り当てられたレーン(曲走路)で減速し止まる。
- (5) 記録の掲示は事務所入り口付近で行う。上位者のアナウンス発表も併せて行う。
- (6) 競技者は、勝手に競技場所を離れることや TR6.3.2 で禁止されたビデオ装置・レコーダー・ラジオ・CD・トランシーバーや携帯電話もしくは類似の機器を競技場内で所持、または使用することができない。
- (7) 不当な行為をした競技者には警告が与えられ、場合によっては当該競技から除外される。警告は黄色のカード、除外は赤色のカードを示すことによって競技者に知らされる。

3. 競技用靴について

スパイクピンの長さは9mm 以内とする。ただし、走高跳、ジャベリックスローは12mm 以内とする。スパイクピンは先端近くで、少なくとも長さの半分は4mm 四方の定規に適合するように作られていなければならない。なお、スパイクピンの数は11本以内とする。

ランニングシューズで出場する場合、靴底の厚さはすべての種目で20mm 以内とする（TR5）。使用するシューズが適正であるかは、各自でWAのシューズリストで確認をしておくこと。

*WAシューズリスト→ [LIST OF APPROVED ATHLETIC SHOES](#)

違反の場合は、失格扱いとなる。

4. 競技器具について

原則として競技場備え付けのものを使用する。

3 その他

1. スタンドへの出入り口はスタンドに1か所設置する。開門時刻は14時30分とする。

2. 競技場内の各団体の控え席や待機場所は、正面スタンド以外に 100m スタート側の芝生スタンドに設置することを許可する。いずれの場所もスペースが限られているため、各団体が譲り合って使用すること。
 3. スタンドの場所取りに関する並びは、駐車場開門以降に行うこと。
 4. プログラム記載の氏名や所属等に訂正があれば、学校受付後、本部に申し出る。
 5. 応急処置を必要とする事故が生じたときは、本部席において処置を行う。
- なお、応急処置後の治療は、本人負担とする。

記録速報ページについて

＜注意事項＞

- 出場者・番組編成などは大会当日の朝、今大会のものと切り替わります。**それまでは、愛知陸上競技協会のホームページをご参照ください。
- 当日、技術的なトラブル等が発生した場合は主催者の判断で、記録速報を中止させていただくことがあります。**
- トラック種目は競技終了後30分以内にはアップロードをしたいと思います。フィールド種目は、入力途中のものが掲載されることがあります。そのため、確定結果は競技終了後1時間程度かかる場合があります。あらかじめご了承ください。**
- 記録速報ページは1週間程度を目安に見られなくする予定です。その後は愛知陸上競技協会の西三河のページにアップロードされるリザルトをご覧ください。
- アナウンスによる記録の読み上げは通常の大会通り行います。
- 中学生がスマートフォンやタブレット端末を持ってくる場合は、出場団体のルールに従ってください。特に学校名で出場している生徒は注意をしてください。

【記録速報QRコード】



<https://seisantf.sakura.ne.jp/jh/OutputHtml/nans21v/shtml/TimeTable.html>